

この度はマルチビジョン・アダプター MVX-44Aをお買い上げいただき、ありがとうございます。  
取付ける前にこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

適応車種	適忯年式	車両形式
クラウンロイヤル/アスリート 180系前期(スーパーライブサウンド+EMV装着車専用)	H15/12~H17/10	GRS180/182/183

(※マークレビンソン(14スピーカー)には対応しません。)

## ■本機の主な特徴

- 純正デッキをアンプ内蔵の市販2DINサイズのオーディオ又はナビオーディオに取替えることができます。
- 純正ナビ/アナログTV(外部入力)が使用でき、ナビ音声は車両右前スピーカーをミュートして出ます。
- 新ナビ・オーディオを取り付ければ純正ナビと新ナビの両方のナビが使用できます。

## ■注意事項

- エレクトロマルチビジョン(EMV)画面上でのオーディオの操作はDSP、イコライザ、ボリューミングセレクターの全てが使用できます。
- エレクトロマルチビジョン(EMV)周辺のオーディオスイッチは、ボリュームのみ使用でき、それ以外のスイッチは使用できません。押しても無視されます。(右下図太線で囲まれているスイッチは効かなくなります。)
- 純正アンプが2ch入力のため新デッキのフェーダー、DSPは効果が出ません。(純正EMVでのフェーダー、DSPは使用できます。)
- ナビ音声について  
ナビ音声は右前のスピーカーをミュートして出ます。  
ナビ音声のOFFや音量調整はナビ画面のメニューにて行ってください。
- 純正アナログTV(外部入力)の音声について  
純正アナログTV(外部入力)の音声が必要な場合は、新デッキにAUX入力端子が必要です。  
※新デッキにAUX入力端子がない場合は純正アナログTV(外部入力)の音声は出ません。  
※パイオニア製RCA・バスインコネクター(CD-RB20)を使用して接続する場合は、本製品以外(CDチェンジャーなど)は接続しないでください。  
(音声が混在します。)
- 取付け後マレービジョンがオーディオオフ状態になり、音声が出ない場合や純正TVが映らない場合があります。その時には画面左下の「TV」ボタンを押してください。
- 純正ナビのFM-VICS、FM文字多重放送、ハンズフリー、リアコントローラーは使用できなくなります。
- 純正CDチェンジャーを搭載している車両は、純正CDチェンジャーが使用できなくなります。
- 純正ステアリングスイッチのオーディオ操作部は使用できなくなります。
- 純正アナログTVチューナーがAMラジオに干涉しAMラジオが受信しにくくなることがあります。この場合は、交通情報ボタンを押してください。また、純正TVのチャンネル選択画面で外部入力(VIDEO)に切替えることにより改善されることがあります。外部入力(VIDEO)が表示されない場合は別売の映像入力アダプターが必要です。
- デッキとの組み合わせによっては、キーON/KEYOFF時にポップノイズが出ることがあります。
- ディーラーオプションETC付車はETCが使用できなくなることがあります。

## ■仕様

※寸法：40×25×122mm(巾×高さ×奥行)(本体のみ)・重量：約280g(本体のみ)

## ■同梱品

※アダプター本体、パネル(1)、保証書、取扱説明書(本書)、ネジ2種類×4

## ■お取付け上の注意事項

※運転操作や車体の可動部分を妨げないように取付けること。  
※パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけないこと。  
禁※水のかかる所、湿気、ほこりの多いところに取付けないこと。

※説明書に沿わない取扱による不具合またはミスによって生じた損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、ご装着の際はあらかじめご了解ください。

(株)ビートソニック〒470-0112 愛知県日進市藤枝町こうしん472-5

TEL 0561-75-1655 / 0561-74-5592 FAX 0561-74-5595

URL : <http://www.beatsonic.co.jp>

## ②アダプターの取付

注:ボリュームは純正と新デッキの両方が使用できます。  
新デッキの電源を入れる前に、純正デッキのボリュームを絞っておき、電源を入れてから新デッキのボリュームを半分程度まで上げ、純正のボリュームを徐々に上げ、音が出ることを確認してください。

※純正デッキを取外すことでディーラーオプションETCが使用できなくなった場合  
リカバリーケーブルRCC1(別売)を取付けることでETCが使用可能になります。  
ETCを使用しない場合は、他の純正機器が誤動作することがありますので、ETCのカプラーを完全に取外してください。

新デッキ



新デッキにAUX入力がある場合  
そちらへ接続して下さい。  
アダプターのRCA(赤/白)ケーブルから出力される音声は、純正アナログTV音声及び、純正外部入力に接続された機器の音声になります。  
純正アナログTV音声や純正外部入力に接続された機器の音声が必要ない場合は、接続しなくても問題はありません。

## ! 取付作業を行う前のご注意

- 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください。
- 車体の板金部近くを通るコードには、保護テープを巻いてください。
- 取付後、ブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーが正常に動作することを確認してください。



※作業を行う前に必ず、純正デッキの動作確認を行ってから取付作業を開始してください。(純正デッキが正常に動作しない場合は、本機を取付けても正常に動作しません。)

## ① 純正デッキの取外し方法。

- 皮張りパネル(左右)を外します。(各フック×5×2)
- センターパネルを外します。(フック×4)
- オーディオASSYを外します。(フック×2、ボルト×4)

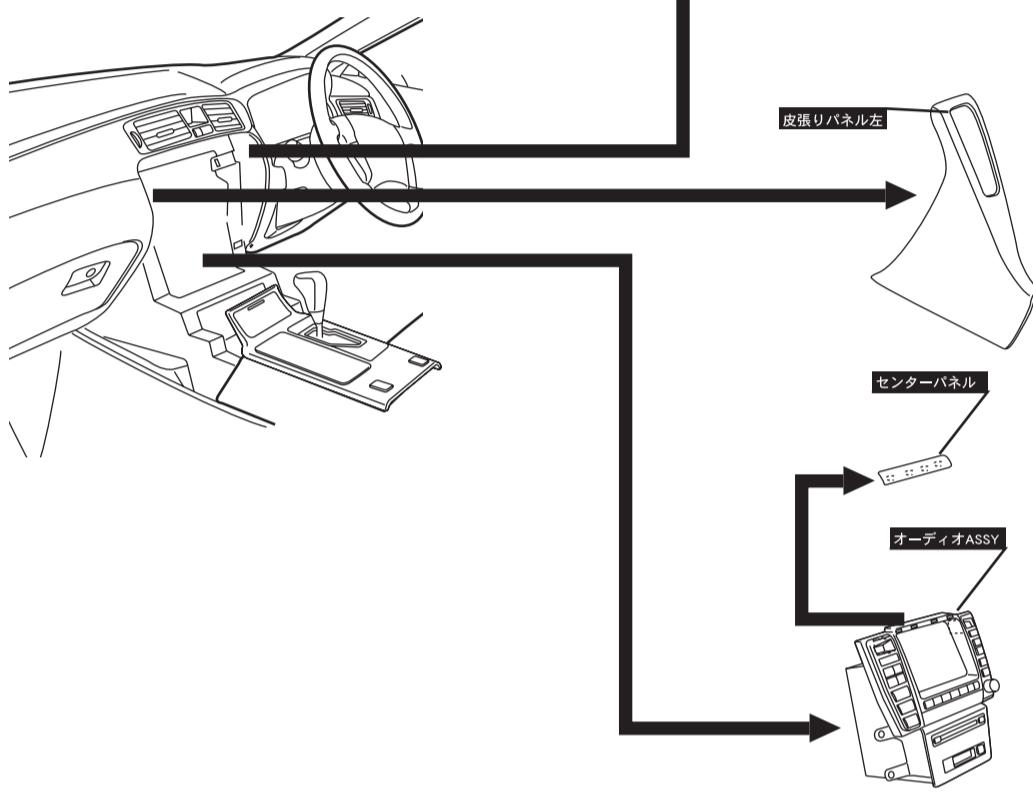
注意 オーディオASSYは非常に壊れやすくできています。特に取り外す時、両サイドスイッチ部分に無理な力を加えると内部で破損し、エアコンが制御できなくなることがあります。  
取扱には十分注意してください。

皮張りパネル右

皮張りパネル左

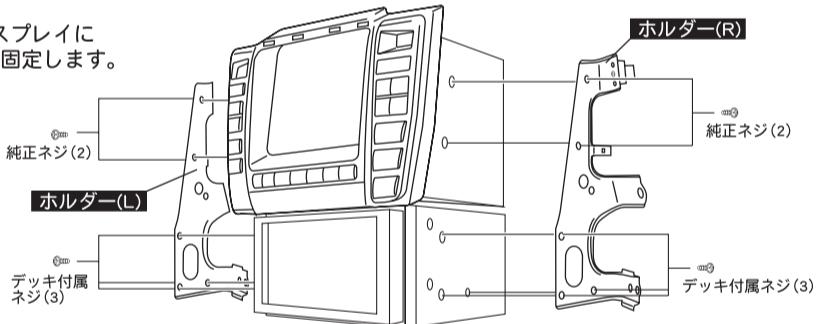
センターパネル

オーディオASSY



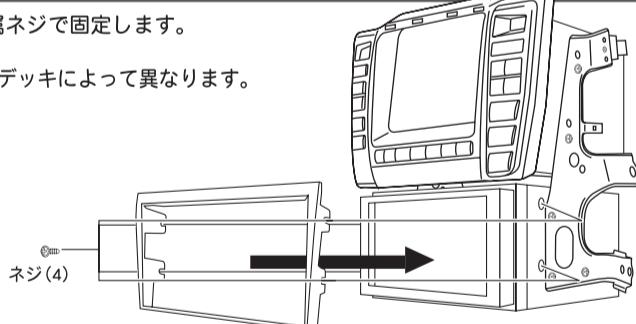
## ③ 新デッキの取付

- 新デッキとディスプレイにホルダー(L/R)を固定します。(ネジ5カ所×2)

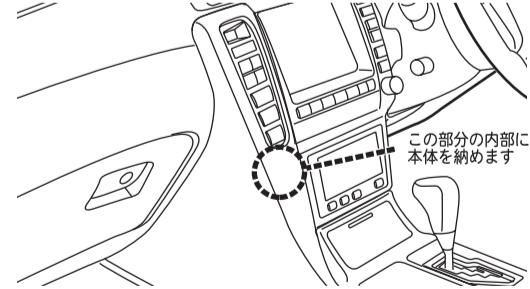


- 新デッキにパネルを付属ネジで固定します。(ネジ2ヶ所×2)

※使用する付属のネジはデッキによって異なります。



- カプラー類を確実に接続し(MVX-44A)本体を収納します。



## ④ 新デッキの動作確認

MVX-44A本体と新デッキを接続した時点でオーディオの全機能が動作するか確認して下さい。

## ■ 使用時の注意事項

- シフトレバーとオーディオパネルとの間が約60mmのため、シフトレバーがP(パークリングレンジ)になると新デッキのモニターや、フラップ動作時にシフトレバーに当たることがあります。このような時は、当たらない位置までシフトレバーを動かしてから新デッキの操作を行って下さい。
- モニター横のスイッチは使用できなくなりますのでTVのチャンネル変更はモニター下の「オーディオ」スイッチを押し、モニター上でチャンネルの変更を行って下さい。
- AMラジオ受信時に雑音が入る場合は、純正オーディオの「交通情報報」ボタンを押して下さい。

